

1. 件名：原子力科学研究所（JRR-3）における基準地震動の変更が不要であることを説明する文書に関する面談について

2. 日時：令和3年9月14日（火）14時00分～14時15分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

岩田安全管理調査官、三井上席安全審査官、中村主任安全審査官、佐藤主任安全審査官、永井主任安全審査官、大井安全審査専門職、磯田係員、松末技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 建設部 次長 他4名※

同 研究炉加速器技術部 JRR 3 管理課 2名※

同 安全・核セキュリティ統括部

安全・核セキュリティ推進室 技術主席 他2名※

※テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・原子力科学研究所（JRR-3） 震源を特定せず策定する地震動

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	はい。前回の審査会合コメントについてですね説明をお願いいたします。
0:00:11	JA建設部のナカニシですが。それでは現地の確認とJRR備品を特定せず策定する地震動のコメント1のほうへ御説明させていただきます。前回9月3日に第6回行われてまして。
0:00:27	コメントNo.1ですが、地震動評価について、参考資料で示した再決定した地盤構造モデル。
0:00:35	備品基盤当面Vs2200メーター/sによる評価とするのか、既許可の地盤構造モデルへ地盤地震基盤相当面VS2507%による評価をするのか、検討整理の上説明すること。
0:00:51	なお、今回決定した地盤構造モデルによる評価とする場合の位置付けや理由を明確にしたい決定したモデルの妥当性根拠や記載の充実、
0:01:04	既許可の基準地震動統計的グリーン関数法による地震動評価への影響についても説明すること。
0:01:12	続いてナンバー1ですが、茂木川の作成や地盤の伝播特性についてばらつき野菜があることが否定できないため、幾つの模擬地震、地方によって影響を確認すること。
0:01:27	例えば陸以降用いた模擬可能作成引き合いの観測記録の活用と検討を加えること。
0:01:36	以上にコメントを整理してございます。
0:01:40	はい、ありがとうございます。審査側から何か確認したいこととかありますか。
0:01:46	あと、規制庁の大井です。
0:01:48	えっとですね、コメントに対して少し
0:01:54	こちらの伊藤少しですね、ちょっと伝えたいと思いますが、
0:01:58	訴えて少し修正も少しお願いしたいかなと思うんですが、ナンバー1のですね、1パラのほうの上のほうのですね、あの方ですが、
0:02:08	まずですね今回私の今後規制庁側で指摘した内容としてまず大前提として
0:02:17	2000に設定した本編資料ですね持ちたい。
0:02:23	に対しては
0:02:25	適切ではないというふうにコメントしてますので、つなげるのであればこの地震動評価についての後にですね。
0:02:33	旨を書いて要するに、
0:02:36	西Vs2000で設定した
0:02:38	評価では適切ではないためというふうに今書いていただきたいなと思います。
0:02:44	これよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:50	0 建設部の中西です。了解いたしまして見直す旨追記させていただきます。
0:02:58	はい。ちょっと今簡略化してコメントしたので少し文章の方をお願いいたします。
0:03:04	後ですね下のなお書きのところですけど、
0:03:08	この説明することっていうふうに
0:03:12	ちょっと最後ですね、言ってること、こちら側が言ってるような感じで書かれてますが、基本はその上の上ですねぱんぱらでどちらかにするかを検討して欲しいということがメインですので、まだなお書きっていうのはわかるんですが、
0:03:29	ちょっと会合でもですね少しお話した。
0:03:33	イワタの方からですかね、あったように、
0:03:36	その我々の基準からいくとですね 2500 に設定して入力してですね許可のモデルにそれで解放基盤面の評価結果が埋設に包絡されてればいいというふうな
0:03:47	まあ意図でも考えもありますので、
0:03:51	要するに説明することっていうふうにそういうふうに言うんじゃないで上の。
0:04:02	説明をさせてですね、この再設定した地盤モデルをで評価する場合は、最後のほうで最後の文章の説明することじゃなくて、
0:04:12	説明する必要があることを考慮することというふうに少し
0:04:17	書き直していただきたいと思います。
0:04:21	こちらもよろしいでしょうか。
0:04:24	低減策ナカニシですが、表現のほうは直させていただきます。
0:04:30	はい、すいませんちょっとえっとですね、小さなこと多くてすみません。
0:04:34	えっとですね後で最後ナンバーツのことでですけど。
0:04:42	ですね、これもう、
0:04:44	えーとですね最後のほうの
0:04:46	例えばも後ですけど、ですね。
0:04:51	まず敷地な模擬試料の作成のほうをすいません、実観測記録を用いたり水槽を用いた
0:04:58	エムジーホームの作成の検討を行って欲しいというのがまず
0:05:03	要するに複数の模擬地震を作成するっていう事にありますので、この観測、敷地内の観測記録の活用っていうのはですね、絶対それで、
0:05:13	それを使ってやれというふうには私申し上げてませんので、それは
0:05:19	なんですかね同列に
0:05:21	掛かないから書かないで、
0:05:24	いただきたいなっていうふうに思います。
0:05:27	こちらも

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:29	よろしいでしょうか。
0:05:35	建設部の中西です。拝承しました基本に複数の手法を実移送と、そういうキーワードを残して敷地の観測記録の活用っていうのはちょっとそれと/tを分けて修正したいと思います。
0:05:53	すみません、規制庁のイワタで例えばの場所を移動するだけでいいような気もするので、その辺りの文書見ていただいていたいただければと思います。
0:06:03	了解しました例えばお墓の観測記録の前に入れるような形で修正したいと思います。
0:06:12	規制庁の仲條です。ただ、ちょっと意図が伝わってないかも知れて改めて言いますけども、実観測記録を使う上で、室内の観測記録に対しても見た上で、どれを使うのがいいのかというのを検討して実観測記録の
0:06:31	位相を用いた模擬地震はの作成を検討して欲しいというところですので、
0:06:36	あくまでもサブ的な話として、観測記録を確認するというのがあると。
0:06:42	いうところを明確にさせていただきたいなというところが趣旨でございます。いかがご理解いただけますでしょうか。
0:06:53	JA建設部ナカニシてる。
0:06:55	理解いたしました。
0:07:00	あとすみません、ちょっともう1点ちょっと視察できるところが2のところにあるんですけども、
0:07:07	気になってるのは、2行目の真ん中から後半にかけての複数のものに地震はぼつ地方によってとあるんですけど我々地方については求めてなくて、
0:07:18	地盤伝播特性を評価する上で、一つの地震放って複数の地震はによって地盤の伝播特性が応答スペクトルにどう影響するかを評価して欲しいというところでポツ司法のところは不要かと。
0:07:33	思いますので市から考えれば、ここは抜いていただきたいなと思うんですが、
0:07:42	JA建設部ナカニシで了解いたしました。
0:07:53	私から以上です。ナガイの会場ですがほかに何かそちらからありますか、今の私とオオイの発言に対して、
0:08:15	はい。規制庁に対する大体の趣旨はご理解いただいたんではないかと思しますので文書のほうはですね少し直していただいて、再度提出をいただければと思いますが、所でなんですけども検討の方向性とかですね、時期とかということについては今どのようにお考えか御説明いただけませんかでしょうか。
0:08:48	はい。
0:08:51	委員長。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:54	すみません規制庁の岩田です。音声がちよっと聞こえないんですね今発言されてますか。
0:08:59	はい。
0:09:03	発券原子力を説明するが、聞こえますでしょうか。
0:09:09	はい、聞こえております。すみません。今後評価の方針のところですけども、コメントいただきました 2500 に入れたらどうかというところにつきましてですが、
0:09:22	現在の 2200 に入れたときのスペクトル形状を見ていただくとわかるんですけどもダイバー Ss に返却している状況がございまして、2500K に入れた場合っていうのはちょっと少し慎重に、
0:09:38	検討したいとしていきたいなというところがございまして、
0:09:43	今現状のまま 2200 のところの検討と、ちょっともう少しこの方針のところにつきましてはちょっと検討の時間をいただきたいというのが、
0:09:55	そういった状況になってございます。
0:10:02	はい。大体わかりましたの 0.02 秒のところはかなり近接しているという状況ではありましたので、そのあたり金されてるってことですね。
0:10:10	またその際にですね、審査会合でも申し上げましたけれども地盤モデルが変わるということで、基準の案ですので、許可のですね、基準地震動に対する影響っていうのはこれで出てくるので。そのあたりもですね、しっかりしっかり考えていただいて検討の方向性というのは
0:10:28	示していただきたいと思います。よろしくお願いします。
0:10:32	これ、
0:10:34	はい、承知しました。
0:10:37	ナガイですけども、先ほどその近接というところで、我々介護の事前検討の中で確認して当終了のぶら下がりでも朝管理課の方から発言があったんですけども、
0:10:51	今回提示されても日銀はというのが、水平動でかなり短周期が大きめに作られているものでこの影響がないかなというところもあってですね 2 番のコメントしているところでございます。
0:11:04	もし違う形の備品費を入れた場合どうなるかというところも含めてですね回答いただければというふうに我々の考えとして持ってますので、そこは、その辺りもですね、含めて検討していただきたく思いますが、
0:11:18	いかがでしょうか。
0:11:21	原子力機構のセンモでおっしゃっていただいている通りのところでございますので、ちょっと先のところはもう少し検討する必要がありますが

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:31	検討の余地がないかなというところをもう少し詰めたかなと思っております。
0:12:07	JA建設部のナカニシですが、今のコメントもそうです。実移送の検討もありますので時的その検討の中でもピックアップをして時模擬青作っていきますので、その際にあわせて
0:12:24	今までの一様乱数のフィッティングとかですね、その短周期のフィッティングが少し切れてるところはもし
0:12:33	もう少し考察を加えて検討していきたいと考えています。
0:12:40	はい、永井ですよろしくお願ひしますでもう1点追加きちつと申し上げましたこれ常用とも関連してるんですけども。
0:12:47	結局ば基準地震動もそうですし、今回の表情と応答スペクトルそうなんです、どこの地震波速度で観測されて必ずセットなわけですよ。
0:12:58	2200メートル/s以上でこの標準応答スペクトルがあると。
0:13:03	そういう点からすると、御社の
0:13:07	前回資料で説明されてる地震基盤相当弁の定義、これ単独で見ればいいのかもしれないんですけど、あくまで表示に基づくとセットということ考えたところは適切ではないと。
0:13:17	いうところがございます。
0:13:20	で、それを逆に返せば表示もとスペックが2200億25002800に
0:13:26	定義上は問題はないわけですよ。
0:13:28	そういうことを考えれば必ずしも2500の層に1500の層のままでやる必要性もないのかもしれないという解釈ができるということはあると思いますので、
0:13:39	常陽の範囲に入力地震動の話で、そのまま槽に入れて、違う補足どこかで今の基準地震動を入れようとしたところは指摘をさせていただいてますが、その基本的には同じような趣旨だと。
0:13:52	いうふうに考えますので、そのあたりも含めて検討していただければと思います。
0:13:57	私から以上です。
0:14:06	了解しました。今大洗の話も出ましたが今後お笑い県域やると常陽についても、同じく震源特定せずの話を市営申請していきたいと思っておりまして大洗の場合は、
0:14:23	特に地震基盤相当面で2086というメートル/sが比較的2100に近い層があって、その下600mの層圧で3056名/sという速度があって、ソガつか600メートルとかなり

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:39	コントラストが大きいので、そういうお払いのところも見据えて地盤モデルを原価系も含めて設定していきたいなと考えておりました。終わりも見据えテーマの地盤モデルを今検討しているという状況です。
0:14:56	今の御指摘か外貨通り 2200 というのをどういうふうに扱うかというのはちょっとこちらでも再度検討させていただいて、
0:15:09	強化していきたいと思います。
0:15:12	すみませんちょっとサトウサトウですけど、うんとまあちょっと念のフリートークに入り込んでいるPIもあるのでそこはそう。ちょっと今のちょっと雑談の中の一つとして受け取っていただければいいんですけども、やっぱり基本、基本はですねやっぱり
0:15:28	ガイドの思想に従ってやっぱりあってやっていただくというのがやっぱり基本だと思うので、そうそれに基づいて御社としては判断していただければいいと思うので、今ちょっといろいろ何か言いましたけど、ちょっと頭の片隅に置いておいていただけるぐらいですね。
0:15:46	対応をお願いしたいと思います。すみません。
0:15:51	はい、原子力基本セシモ。ありがとうございますと参考にさせていただきたいと思います。
0:16:04	多分当方からは以上ですが、JAEA側から何か確認したい事項とかありますでしょうか。
0:16:18	こちらからも特にございません。はい。本日ラップアップということなので若干ちょっとつくな話もしましたが、基本的にはリストのほうですね修正して提出していただくということで対応をお願いしたいと思います。以上にしたいと思いますがよろしいですか。
0:16:34	続きましてありがとうございました。どうもありがとうございました。お疲れ様でした。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。